

燦

さん

讚

さん

三

さん

中

ちゅう

三郷中学校 校長通信
№1 令和3年4月20日
文責：森本 徹

令和3年度スタート

新年度を迎えしばらく経ちましたが、みなさん今の気持ちはどのような感じですか。私（森本）も、3年ぶりに三郷中学校に勤務して新たな気持ちで頑張ろうと思っています。

ある人の言葉で「節（ふし）から芽が出る」というものがあります。この「節」とは竹の節のことを指しています。空に向かって真っすぐに伸びる竹の様子をイメージしてください。竹は中が空洞になっていますが、途中にいくつもある硬くて強い節があることで強い風や大雪などにも折れることなくしなやかに成長します。その竹は節から芽（枝）が出ています。「節から芽が出る」という言葉は、この節を大切にするとよい芽が出るという例えです。

我々の生活に置き換えると「節目を大切に」ということになります。日本では4月が新しい年度が始まるので、この時期が節目になりますね。そんな季節的な節目以外にも、区切りや変わり目のようなものも節目になります。困難な場面に直面した時や、何か大きな出来事があった時、嬉しいことがあったとき、楽しいことがあったときも節目に当たります。みなさんはこの節目をどのように過ごそうと思っていますか。この節目を大切にしてほしいと思っています。

燦讚三中

校長通信を発行するにあたり、いろいろタイトルは悩みましたが、燦讚三中（さんさんさんちゅう）としました。言いやすいかと感じたことと、燦は「あざやか」

とか「きらめく」という意味で、讚は「ほめる」「たたえる」という意味なので、この通信のイメージを表すのに適切だと感じました。

三郷中学校の良いところ、みなさんの頑張っているところ、または私の想いを記事にして発行したいと思っています。不定期に発行します。発行を楽しみにしてもらえる記事を書きたいと思います。

創立記念日

4月22日（木）は、本校の第74回創立記念日となります。この間におよそ1万5千名の生徒が本校を卒業していきました。創立記念日は、歴史の重さを振り返るとともに、さらに良い伝統と校風を育てていく決意をする日であります。また、温かく学校を見守り続けてくださった方々に感謝する日でもあります。

みなさんの保護者の方にも本校を卒業された方がおられると思います。当時の話を聞いてみるのもよい機会ですね。

家庭訪問(保護者の方へ)

4月21日（水）～28日（水）の期間で家庭訪問を実施します。生徒、保護者、担任の三者で実施しますので、お子様にも指定の時間には家に居るように指示をお願いいたします。不測の事態で多少遅れる場合もあるかもしれませんがご容赦ください。

今回はコロナ対策として、マスクの着用、検温、手指の消毒なども徹底し、原則玄関先で短時間で実施させていただきます。そんな状況ですが、有意義な時間になりますようご協力をお願いいたします。